

評価基準

新設岡山盲・聾学校新校舎等整備基本設計・実施設計委託プロポーザルの評価基準について必要な事項を次のとおり定める。

1 一般事項

- (1) *は、主観的評価項目、無印は客観的評価項目を示す。
- (2) 主観的評価(*印)の各評価項目については、あらかじめ定めた項目について、A、B、C、D、Eの評価を行う。
- (3) 主観的評価項目の評価値は、配点×評価係数とする。
- (4) 主観的評価の各評価項目の評価係数は、A=1.0、B=0.8、C=0.6、D=0.4、E=0.2とする。

2 第一次審査の評価基準(120点)

(1) 提出者の業務実績(50点)

ア 代表者(20点)【様式3-1】

評価項目	評価基準	評価値
平成22年度以降に日本国内においてしゅん功した建築物の実施設計を、建築主から直接受注して完成させた1契約の実績の有無	延べ面積 10,000 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	20点
	延べ面積 7,500 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	10点
	延べ面積 5,000 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	5点
	上記のいずれにも該当しない	0点

イ 代表者以外の構成員(10点)【様式3-2】

評価項目	評価基準	評価値
平成22年度以降に日本国内においてしゅん功した建築物の実施設計を、建築主から直接受注して完成させた1契約の実績の有無	延べ面積 5,000 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	10点
	延べ面積 3,750 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	5点
	延べ面積 2,500 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	3点
	上記のいずれにも該当しない	0点

ウ 代表者又は代表者以外の構成員（20点）【様式3-3】

評価項目	評価基準	評価値
平成22年度以降に日本国内においてしゅん功した建築物の実施設計を、建築主から直接受注して完成させた1契約の実績の有無	延べ面積 1,000 m ² 以上の特別支援学校（視覚障害者又は聴覚障害者に対する教育を行っている学校に限る。）の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	20点
	上記のいずれにも該当しない	0点

(2) 業務実施体制（70点）

ア 担当チームの技術者数・保有資格（20点）【様式4】

部 門	資 格	評価値	
総 合	一級建築士	8人以上	20点
構 造	一級建築士	6人以上	10点
※管理技術者は技術者数に含めない。		4人以上	5点
※電気設備、機械設備を除いた技術者数とする。		4人未満	0点

イ 配置予定技術者の経験（20点）【様式5】

(ア) 管理技術者（9点）

実績年数	評価値
一級建築士の資格取得後15年以上	9点
一級建築士の資格取得後10年以上	5点
一級建築士の資格取得後10年未満	0点

(イ) 総合主任担当技術者（6点）

実績年数	評価値
一級建築士の資格取得後15年以上	6点
一級建築士の資格取得後10年以上	3点
一級建築士の資格取得後10年未満	0点

(ウ) 構造主任担当技術者（5点）

実績年数	評価値
構造設計一級建築士の資格取得後10年以上	5点
構造設計一級建築士の資格取得後5年以上	2点
構造設計一級建築士の資格取得後5年未満又は資格なし	0点

ウ 配置予定技術者の設計業務実績（25点）【様式5】

（ア）管理技術者（11点）

評価項目	評価基準	評価値
平成22年度以降に日本国内においてしゅん功した建築物の実施設計を行った1契約の実績の有無	延べ面積 10,000 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	11点
	延べ面積 7,500 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	7点
	延べ面積 5,000 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	3点
	上記のいずれにも該当しない	0点

（イ）総合主任担当技術者（8点）

評価項目	評価基準	評価値
平成22年度以降に日本国内においてしゅん功した建築物の実施設計を行った1契約の実績の有無	延べ面積 10,000 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	8点
	延べ面積 7,500 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	4点
	延べ面積 5,000 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	2点
	上記のいずれにも該当しない	0点

（ウ）構造主任担当技術者（6点）

評価項目	評価基準	評価値
平成22年度以降に日本国内においてしゅん功した建築物の実施設計を行った1契約の実績の有無	延べ面積 10,000 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	6点
	延べ面積 7,500 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	3点
	延べ面積 5,000 m ² 以上の学校の新築又は増築工事に係る実施設計業務の実績あり	1点
	上記のいずれにも該当しない	0点

エ 配置予定技術者の業務の繁忙度（手持ち業務件数）（5点）【様式6】

（ア）管理技術者（3点）

評価基準	評価値
公告日時点における手持ち業務件数が3件未満	3点
公告日時点における手持ち業務件数が3件以上	0点

（イ）総合主任担当技術者（2点）

評価基準	評価値
公告日時点における手持ち業務件数が3件未満	2点
公告日時点における手持ち業務件数が3件以上	0点

3 第二次審査の評価基準（１００点）

（１）業務実施方針等（１０点）【様式７－１】

ア 業務の実施体制（５点）＊

評価項目	評 価				
	A（１．０）	B（０．８）	C（０．６）	D（０．４）	E（０．２）
業務の実施体制	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分

イ 業務実施方針の妥当性（５点）＊

評価項目	評 価				
	A（１．０）	B（０．８）	C（０．６）	D（０．４）	E（０．２）
業務実施方針の妥当性	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分

（２）技術提案（８０点）【様式７－２～７－５】

ア 効率的で効果的な整備計画（３０点）＊

評価項目	評 価				
	A（１．０）	B（０．８）	C（０．６）	D（０．４）	E（０．２）
提案の的確性（１２点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い
提案の創意工夫（６点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い
成果達成の実現性（１２点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い

イ ライフサイクルコストの縮減（２０点）＊

評価項目	評 価				
	A（１．０）	B（０．８）	C（０．６）	D（０．４）	E（０．２）
提案の的確性（８点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い
提案の創意工夫（４点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い
成果達成の実現性（８点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い

ウ 学校利用者への配慮（２０点）＊

評価項目	評 価				
	A（１．０）	B（０．８）	C（０．６）	D（０．４）	E（０．２）
提案の的確性 （８点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い
提案の創意工夫 （４点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い
成果達成の実現性 （８点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い

エ 省エネルギー化への配慮（１０点）＊

評価項目	評 価				
	A（１．０）	B（０．８）	C（０．６）	D（０．４）	E（０．２）
提案の的確性 （４点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い
提案の創意工夫 （２点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い
成果達成の実現性 （４点）	極めて高い	高い	中位	やや低い	低い

（３）取組意欲（１０点）＊

評価事項	評 価				
	A（１．０）	B（０．８）	C（０．６）	D（０．４）	E（０．２）
取組意欲の程度 （１０点）	極めて高い	高い	普通	やや不十分	不十分

４ 無効となる条件

提案が無効となる条件は、提出物の応募条件への違反等、次の諸点を勘案して決定する。

- ・ 応募条件で禁止されている提出物があった場合
- ・ プロポーザル提出物の内容に虚偽の申告があった場合
- ・ 評価を実施する委員等に働きかけ、審査の結果に影響力を行使しようとした場合
- ・ 上記のほか、公告等に明示した事項に違反するとして、契約担当者が提案を無効と判断した場合